

令和6年度日本介護支援専門員協会
北海道ブロック研修大会 実践発表者募集要項

- 1 応募資格 日本介護支援専門員協会会員または会員を含む連名での応募が可能です。ただし、発表者は会員に限らせていただきます。
- 2 発表件数 同一発表者の応募は、1人1件に限らせていただきます。
- 3 費用 参加費・資料作成費等は各自のご負担となります。
- 4 倫理的配慮について
 - ① 事例や調査に基づく研究発表の場合は、研究に活用したデータがプライバシーを侵害する恐れのあるものについては対象者に説明し、発表について了解を得ていることを、概要内に記述してください。
この記述がない事例研究発表や調査研究発表は、採択されないことがあります。
 - ② 事例や調査対象の記述に際して、個人や地名、団体、学校等の特定につながる記述をしないようにしてください。この配慮が不十分な発表は採択されないことがあり、また採択された場合であっても修正を求めます。
例：A市、B町、C地域包括支援センター、Dさん など
 - ③ 発表者が所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を概要内に記載してください。
 - ④ 発表する内容においては、対象者等の尊厳の保持に配慮した表現を使用するようにしてください。
- 5 実践発表申込方法
「実践発表申込申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、本ページ下部のメールアドレスに実践発表申込申請書を添付して送付してください。
〇エントリー及び発表概要等締切日：令和6年7月22日(月)
※実践発表者は、別途、ブロック研修大会の参加申し込みをしてください。
- 6 テーマ 「ターミナルケア ～あのとき、こんな支援ができたなら～」
- 7 発表概要の作成方法
指定の「概要テンプレート(Microsoft Word)」をダウンロード・保存し、テンプレートに上書きするかたちで概要を作成してください。 概要テンプレートダウンロードはこちらから
- 8 作成上の注意点について
 - ① 実践発表申込書には、必ず、演題タイトル、演題発表者の氏名(ふりがな)・所属先事業所名、共同研究者の氏名・所属先事業所名を記入してください。
 - ② 副題には前後に「～」をつけてください。
 - ③ 発表する研究や取組みが、調査研究中または継続中で完了していなくても構いません。

9 提出にあたっての留意事項

- ① 発表内容が現行法規に違反する事がないよう、事前に発表者の責任で制度確認を行ってください。
また、現行の制度では規制されているが、利用者のために必要であると考えられる場合は、制度提案の形で発表していただいても構いません。
- ② 申込受付後の内容修正は対応できかねますので、ご注意ください。

10 応募演題の採択について

発表概要を主催者にて査読のうえ、採択を決定いたします。
採否につきましては、申込締切後、メールにてお知らせします。

11 当日の発表について

- ① 概要とは別に、当日発表用のデータ(Microsoft Power Point を使用)を作成してください。
- ② 発表は、演題 10 分とします。
- ③ 発表当日は zoom の画面共有による発表となります。
- ④ データ容量、スライド、枚数の制限はありませんが、持ち時間内で発表できるよう勘案して作成してください。
時間内に発表が終了しない場合は、途中で打ち切る場合があります。
- ⑤ 発表者へは後日、詳細を送付いたします。

12 実践発表の応募方法

① エントリー及び発表概要の提出

「実践発表申請申込書」に必要事項を記入のうえ、作成した発表概要と併せてページ下部の e-mail アドレスへ送付してください。

申込書送付先: t_kensyu@do-kaigoshien.jp

※メール件名は「ブロック大会実践発表申込」と記入してください。

② 注意事項

実践発表の応募はインターネットを通じてのみとし、書面による応募受付は行いませんのでご了承ください。

【実践発表に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 北海道介護支援専門員協会 事務局

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番地 第1水産ビル 4階

TEL. 011-596-0392 / FAX. 011-596-0394 E-mail t_kensyu@do-kaigoshien.jp

※メールでのお問い合わせの際には、件名を「ブロック大会実践発表問合せ」としてください。